

## 竹川病院

岩崎香織、結城志穂美(准看護師/看護部3階病棟)

- 功 績** 意思表示が不自由になった患者さんに対し、患者さんや家族の意見に寄り添い、最期に何を望んでいるか考え、制約のある中でできること、主治医や上司と相談しながら患者さんの最後の望みを叶えた功績。
- 推 薦 者** 田村 政子
- 推 薦 理 由** 制約の多い病院生活。患者さん、ご家族にとっては、不自由なことが多いかと思います。そんな中、患者さん最期の病院生活に、主治医やスタッフと相談し、患者さんの思いに寄り添い一番の希望を叶えた岩崎香織さん結城志穂美さんをここに推薦致します。

### 内 容

---

I.H様 90代 女性 心臓に人工弁、ペースメーカー挿入

平成29年3月入所中の施設で吐血され、J病院入院。2度に亘る食道静脈瘤結糸術施行。

その後、食事再開されソフト食を摂取されるようになる。ご家族は「高齢ではあるが、ゆったりと過ごさせてあげたい、そして、寂しくならないように、また、何かあった時にすぐに駆けつけられるよう、自宅から近い所で過ごさせたい」ということで、数ある病院を見学された結果、平成29年4月下旬、当院療養病床に転院（個室対応）。Iさん本人も非常に当院を気に入って下さいましたが、食事状態が改善せずADLが低下、ベッド上の生活が中心でした。そんな中、結城看護師は状態が良い時だけ車椅子での散歩を提案。主治医の許可を得て、ご家族とのリクライニング車椅子での散歩を楽しめるようになりました。

ただ、ご本人、ご家族がとても残念に思っていたのは、長年連れ添った、ペット犬Mちゃんとの面会でした。

個室ではあるものの病院という性質上、病室にペットを入れる事は困難であり、結城看護師は主治医や他のスタッフと相談し、状態の良い時に短時間で、当院の玄関先でのペットとの面会を提案。午前7時頃であれば他の患者さん達に迷惑が掛からないだろうと病棟全員が実現に向けて協力。

朝は患者さんにとっても、看護師、介護職員にとっても、慌ただしい時間でしたが、岩崎看護師は時間を調整し何とかIさんとペット犬Mちゃんとの面会を実現させました。Iさんはとても面会をとても喜ばれ、その姿を見ていたご家族もともに喜び感謝の言葉を頂きました。